

# 生物多様性 びわ湖ネットワーク 活動紹介



トンボ100大作戦 ～ 滋賀のトンボを救え！ ～



## 生物多様性 びわ湖ネットワーク

Biodiversity Biwako Network

旭化成株式会社 旭化成住工株式会社 オムロン株式会社 積水化学工業株式会社  
積水樹脂株式会社 ダイハツ工業株式会社 株式会社ダイフク



企業が中心となり



滋賀県らしい  
トンボをテーマに



滋賀県の生物多様性  
保全を目指し



生物多様性 びわ湖ネットワーク



# トンボ100大作戦



楽しみながら  
トンボ100大作戦に  
取り組みます



自治体・地域など  
多様な主体とともに



専門家を含む



# 生物多様性 びわ湖ネットワーク 参画企業



旭化成

AsahiKASEI

旭化成住工

HEBEL HAUS

オムロン

OMRON

積水化学工業

SEKISUI

積水樹脂



ダイハツ工業

DAIHATSU

ダイフク

DAIFUKU

生物多様性 びわ湖ネットワーク

Biodiversity Biwako Network

- 多様な主体が繋がるプラットフォーム構築
- 生物多様性保全や地域貢献

# 生物多様性 びわ湖ネットワークとは

## 目的 滋賀県の生物多様性を保全する



フィードバック

- 生きもの調査 / 観察会
- 保全活動
- 先進事例の視察  
(各地域や合同で実施)



### ディスカッション

- 共通の活動計画の策定
- 活動情報の共有
- 手法や事例の蓄積



### 社会へ発信

- 連携による環境学習
- 地域交流イベント
- シンポジウムや学会

# 「トンボ100大作戦」とは



## “100”のひみつ

トンボは日本全国で約200種類見つかっています。滋賀県では、その半分の**100種類**<sup>※1</sup>が記録されています。

そして、そのうち**40種類**<sup>※2</sup>のトンボについて、近年数が減ってきたり絶滅の恐れがあると言われています。



## なぜ、トンボ？

トンボは種類によってくらしている環境が違います。そのため、トンボを調べることでその場所がどのような状態なのかを知ることができます。特に幼虫は水中で暮らし、親になると陸上でくらすため、水辺やそのまわりの環境の状態やつながりを測る**ものさし**になります。

## 滋賀県の自然

滋賀県はすべての地域が**山とびわ湖**に囲まれています。源流、河川、池沼、湖などの多様な水環境には、たくさんの種類のトンボがくらしています。水と緑が豊かな土地ですが、住宅や工場、農地など人の手により改変された場所もたくさんあります。



滋賀県



トンボを通じて、

## 滋賀県の生物多様性を守る！

# 「トンボ100大作戦」 3つの作戦



## 作戦 1

### 滋賀県の全トンボ100種を探そう！

まずはトンボ採りをすることで、自然と仲よくなりましょう。  
身近な場所でトンボを通じて現状を知り、何が大切なのかを体験します。



## 作戦 2

### 滋賀県のトンボを守ろう！

滋賀県にくらす希少なトンボやその生育環境を守ることで、  
他の生きものたちや自然を広く守ることにつながります。



## 作戦 3

### みんなに知らせよう！

自然の大切さや守ることの必要性をたくさんの人に知らせ、  
地域の自然のことを少しでも考えるきっかけをつくります。



# 「トンボ100大作戦」 作戦① 探そう!



BBNでの確認種数 84種  
内、企業の事業所内での確認 65種  
内、環境省、滋賀県の希少種 19種



# 「トンボ100大作戦」 作戦② 守ろう!



作戦

2

## 滋賀県のトンボを守ろう!

→ 9種\* について保全のための96アクションを実施

**👍 ここがスゴイ!**  
各企業の推しトンボを中心に、敷地内や地域の生息地で保全アクションを実施。互いのアクションに参加することで情報共有しています!



① モニタリング調査

生息地において継続的に生息状況を確認



② 情報発信

保全意識向上のため観察会実施や広報資料作成



③ 影響回避・低減

保全区設定などで開発による影響を回避・低減



④ 既存生息地の改善・維持

環境整備や順応的管理により生息環境を改善



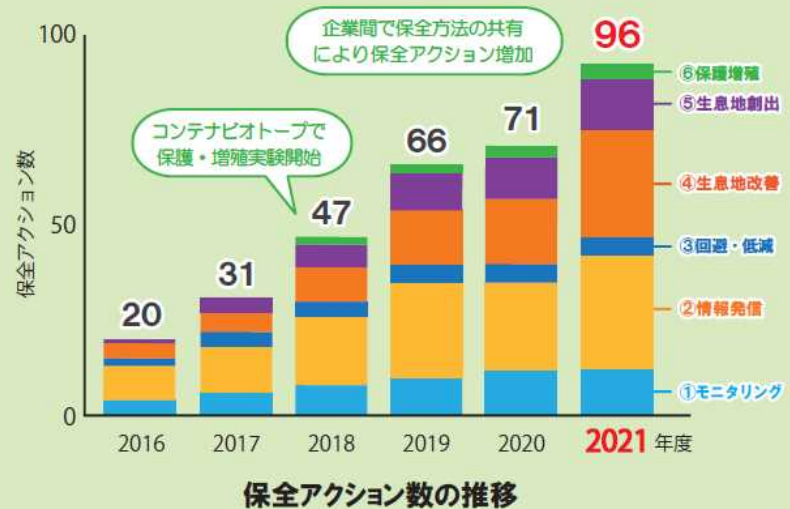
⑤ 新規生息地の創出・維持

新たな生息地を創出または継続的に維持管理



⑥ 保護・増殖

採卵やコンテナでの飼育により個体を保護・増殖



\* ネアカヨシヤンマ、カトリヤンマ、キイロサナエ、フタスジサナエ、オグマサナエ、ヨツボシトンボ、ハッチョウトンボ、アキアカネ、マイコアカネの9種。

保全アクションの  
カテゴリ

- ① モニタリング調査
- ② 情報発信
- ③ 影響回避・低減
- ④ 既存生息地の改善・維持
- ⑤ 新規生息地の創出・維持
- ⑥ 保護増殖



# 「トンボ100大作戦」 作戦② 守ろう! 「推しトンボ」

トンボ100大作戦



## ● 各社の「推しトンボ」



旭化成  
マイコアカネ



旭化成住工  
ヨツボシトンボ



オムロン  
マイコアカネ



積水化学工業  
アキアカネ



積水樹脂  
ハッチョウトンボ



ダイハツ  
ネアカヨシヤンマ



ダイハツ  
オグマサナエ

# 「トンボ100大作戦」 作戦③ 知らせよう



作戦

③

みんなに知らせよう！

👍 ここがスゴイ！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種イベントが開催されない中、SNSを使った新たなPRにも積極的に取り組んでいます！

→ のべ31,557人にPR

企業がトンボの保全をするなんて面白い活動だなあ。

皆様からのご意見

展示・企画展、学会発表



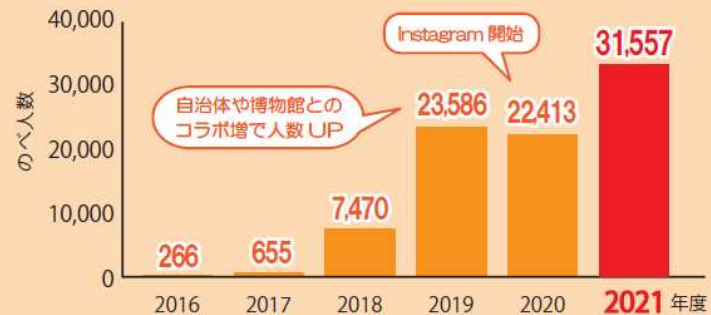
- 米原市伊吹葉草の里文化センター パネル展示「トンボ100大作戦」
- 琵琶湖博物館ギャラリー展示「トンボ100大作戦～滋賀のトンボを救え！」
- 多賀町立博物館企画展「トンボ博士になろう」他

Instagram トンボフォトコンテスト



- 滋賀県内のトンボ写真を SNS に投稿
- 合計 390 作品の投稿、5,506 イイね！
- 全国のトンボ研究者や保全団体も注目

Instagram にトンボ📷鑑があるみたい。チェックしてみよう！



知らせたのべ人数\*の推移 (累計)

\* 各年の11月～翌年10月の間のイベント参加者や展示見学者、Instagram イイね！数ののべ人数。



アキアカネ移動分布調査 2022年8月,10月

# 「トンボ100大作戦」 作戦③ 知らせよう 活動事例



## ● 取り組みの発信



エコライフ・フェア2020 Online  
2020年12月～2021年1月



Instagram びわ湖トンボ  
フォトコンテスト



多賀博物館活動展示会



商業施設での活動展示

日本自然保護大賞 2021 授賞記念シンポジウム

【大賞】教育普及部門  
生物多様性びわ湖ネットワーク  
トンボ100大作戦  
滋賀のトンボを救え！

「日本自然保護大賞2021」  
教育普及部門 大賞受賞  
2021年3月  
授賞記念シンポジウムにて  
取り組み事例を発表  
(主催：公益財団法人 日本自然保護協会)

# 「トンボ100大作戦」 作戦③ 知らせよう



## 「BBN トンボ図鑑」 Instagram を始めました！



特徴 若いショウジョウトンボ

若いときは♂も♀も黄色、  
成熟すると♂は赤色に、♀はオレンジ色になる。

成熟した♂

成熟した♀

biodiversity\_biwako\_network\_pb #BBNトンボ図鑑  
和名：#ショウジョウトンボ  
科・属：#トンボ科  
滋賀希少度数：★★

名前の由来など：成熟した♂が古典書物の猩猩（しょうじょう）様のように赤いことが名前の由来のようです。

生息環境と発生時期：平地から低山地にかけての抽水植物や沈水植物のある日当たりの良い開放的な湿地や池沼などの水域で見られます。発生時期は4月下旬から11月上旬で、6月から8月に多く見られます。

現状：滋賀県全域に広く分布しており、1990年代の調査時と2010年代を比べても大きな変化はみられていません。



# 連携のひろがり

## 多様な主体との連携

- 自治会や小学校、博物館などとの連携
- 身近な自然観察を通じた環境学習
- 地域と連携し活動展示会



能登川博物館活動展示会  
-地域博物館との連携-



地域まるごと活性化プロジェクト トンボ観察会  
-地域の小学校や自治体と連携-



開催にあたっての事前勉強会



商業施設 活動展示  
-地域の環境保護団体と連携-

# 「トンボ100大作戦」 3つの作戦（観察会編）



BBNメンバー  
滋賀県立琵琶湖博物館  
トンボ企画展にて  
(2021年1月23日)



AsahiKASEI HEBEL HAUS OMRON SEKISUI  DAIHATSU  DAIFUKU

ご清聴ありがとうございました